

検診(健診)を毎年受けましょう

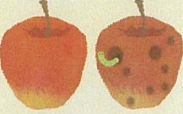
あなたは検診(健診)を受けていますか? 「若いから」・「健康だから」・「がんなんて関係ない」と思っていませんか?

まだ若くても、とくに不調がなくても、忙しくても検診(健診)は必要です。

若い世代などで子宮頸がんや乳がんが増えています。女性に多いがんは早期に発見すれば治る可能性が高いため病気の予防や早期発見のため、検診(健診)を受けましょう。

日本の女性の
2人に1人が、がんになる

がんはだれでも発症する可能性がある病気。がんが見つかった人の多くが、自分は健康だと思っていました。



女性には
若い世代のがんが多い

20～50歳代は、男性より女性のほうががんになる人が多く、とくに20～30歳代で子宮頸がんや乳がんが増えています。



女性で罹患数※が
もっとも多いのは乳がん

乳がんは30歳代から急増し、60歳代まで罹患数はダントツの1位。次に多いのは大腸がんです。

※罹患数: あらたにがんと診断された数



女性に多いがんは
早期に発見すれば
治る可能性が高い

女性に多い乳がんや大腸がんは、早期に発見・治療すれば完治が可能。しかし、発見が遅れて病状が進行すれば、治療は困難になります。

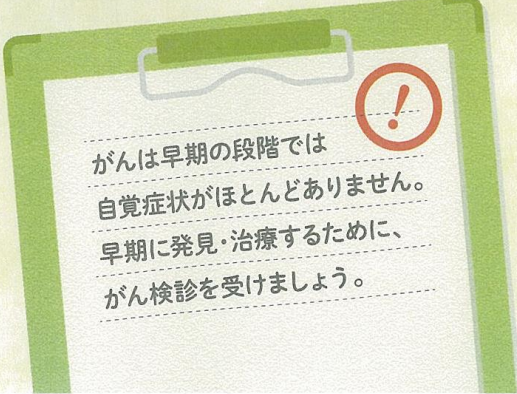


女性で死亡数が
もっとも多いのは大腸がん

大腸がんは治りやすいがんにもかかわらず、死亡数が10年以上つづけて1位。がんの発見が遅れて、救える命が救えていない状態です。



がんは早期の段階では
自覚症状がほとんどありません。
早期に発見・治療するために、
がん検診を受けましょう。



コクヨ健康保険組合では、

被保険者(女性社員のみ)に補助金制度: 子宮頸がん上限 4000 円・乳がん上限 5000 円

被扶養者及び任意継続被保険者に健診オプションで人間ドック(子宮頸がん・乳がん)

一般健診(子宮頸がん・乳がん)/巡回健診(乳がんのみ)

・子宮頸がん検診(単独検診)を実施しています。

詳しくはコクヨ健康保険組合ホームページ『保養と健康づくり』からご確認ください。

https://www.kokuyo-kenpo.com/health_insurance/prevention_disease.html